

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 30 年度

市町村名	幸手市					
提案事業名	中小企業発掘プロジェクト					
事業期間	30年度 ~ 30年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 職場見学・大学見学の交流者数					
	(成果検証の具体的な方法) 職場見学・大学見学の交流者数					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	A B ㉔
	従前値 (30年1月時点)	0人	目標値 (31年1月時点)	40人	実績値 (元年5月時点)	0人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
	住民への公表状況 及び特記事項		幸手市ホームページ			

【事業効果の整理・原因分析】

平成30年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 幸手市製造業者実態調査及び企業ガイドブック作成事業	○	市内全製造業を対象とした調査を実施することにより、製造業者の実態を図ることができた。 また、「幸手市ものづくり企業ガイドブック」を作成したことにより、掲載企業のPRが図れた。
② 学生交流事業	×	市内及び近隣高校・大学との職場見学会を実施することで、後継者の確保及び企業やものづくりへの関心を高める。 平成31年3月に企業訪問を実施予定であったが、大学が春休み中となることからスケジュールが合わず実施ができなかった。
③ 「幸手ブランド」認定事業	○	優れた製品等を「幸手ブランド」として認定し、その魅力を市内外に情報発信することにより、本市の知名度の向上及び地域の活性化を図るため、「幸手ブランド認定取扱要領」を策定した。
④		
⑤		
⑥		

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	製造業者の実態調査を実施したことにより、市内製造業の詳細を把握することができた。
実施事業について 成果が不十分である点	当初の事業内容では、高校生や大学生との交流事業を実施する予定であったが、実施ができなかった。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	令和元年度中に学生と市内企業との交流事業を実施することとする。